

令和4年度生活支援コーディネーター実践者研修・意見交換会 開催要綱

1 目的

2015年の介護保険制度改正で「生活支援体制整備事業」が設けられ、各地域で協議体と生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)による取り組みが進められてきました。この事業は地域の方々と共に協議しながら進めていくため、成果が得られるまでに時間を要しますが、その成果と課題を共有することで、今後の更なる事業進展に資することを目的として研修会を開催します。

一方で、2019年度後半からのコロナ禍によって、地域の高齢者を対象とする本事業は積極的に推進することが難しくなり、各市町の生活支援コーディネーターは、悩みを抱え、試行錯誤をしながら取り組みを行っています。生活支援コーディネーター同士が、その試行策や課題を分かち合うことで、事業推進のあり方を考える機会とすることを目指します。

また、今回の研修ではJA助け合い組織の担当職員の方にもご参加いただき、生活支援コーディネーターと多様な機関・組織との共同を目指し、同時に意見交換会を開催いたします。

2 主催

三重県

社会福祉法人三重県社会福祉協議会

3 日時

令和5年3月10日(金) 13時30分～16時00分(予定) ※ 13時00分から受付開始

4 会場

三重県社会福祉会館 講堂(3階) 住所:津市桜橋2-131

5 対象

- ① 各市町又は広域連合において生活支援コーディネーターとして活動している方
- ② 各市町職員
- ③ JA助け合い組織の担当職員

6 定員

50名

7 受講料

無料

8 申込み

市町で参加希望をお取りまとめいただき、参加申込様式に必要事項を記入してFAXまたは郵送で3月6日(月)までに事務局へ送付ください。

また、Googleフォームを利用してお申込みいただけますので、ぜひご利用ください。

Googleフォーム ⇒ <https://forms.gle/UWG81xbk6N54VKL8A>

※三重県社会福祉協議会ホームページからもお申込みいただけます。

※申込者数が定員を超えた場合、本会にて調整させていただきます。

9 プログラム(時間配分につきましては変更となる場合がございます)

時間	内容
13:00～	受付
13:25～	事務連絡
13:30～	開会
	実践発表 1 取り組み事例の発表 2 参加者との質疑 【講師・コーディネーター】 皇學館大学 現代日本社会学部 准教授 大井 智香子 氏 【取り組み発表】 JA三重中央会 川北 百合佳 氏 【事例発表者】 鈴鹿市社会福祉協議会 加藤 大季 氏 松阪市社会福祉協議会 染谷 香奈子 氏
14:35～	休憩(10分)
14:45～	意見交換会 【講師・コーディネーター】 皇學館大学 現代日本社会学部 准教授 大井 智香子 氏
16:00	終了予定

10 その他

研修会参加者の安全が危惧される等の場合、研修会の開催を中止(延期)します。中止(延期)する場合は、開催日の前日午後5時までに、本会ホームページ(<https://www.miewel-1.com/>)の新着情報欄に中止(延期)情報を掲載しますのでご覧ください。

11 事務局

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 福祉育成支援課 担当 松本

〒514-8552 津市桜橋2丁目131

TEL 059-213-0533 FAX 059-222-0305 E-mail:shinia@miewel.or.jp